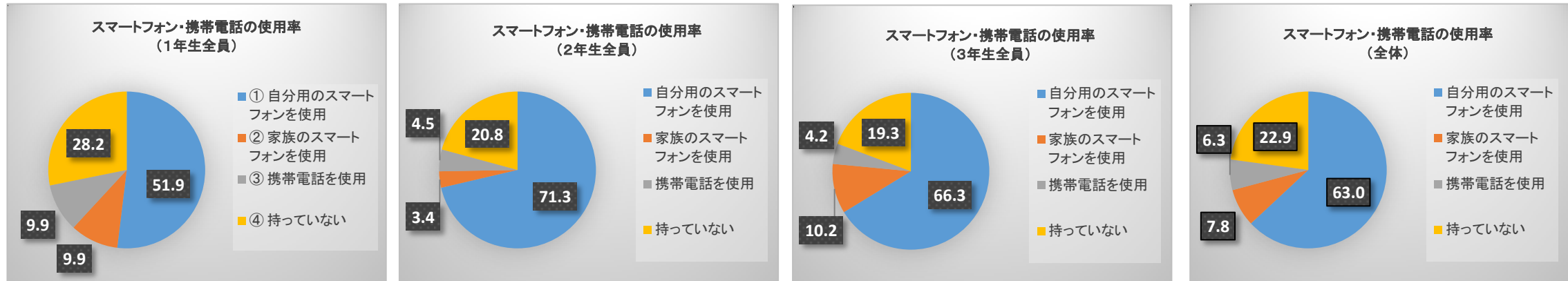


SNS三中生徒&保護者 実態アンケート集計結果

青梅市立第三中学校
平成28年6月実施

SNS生徒アンケートの結果(平成28年6月実施)

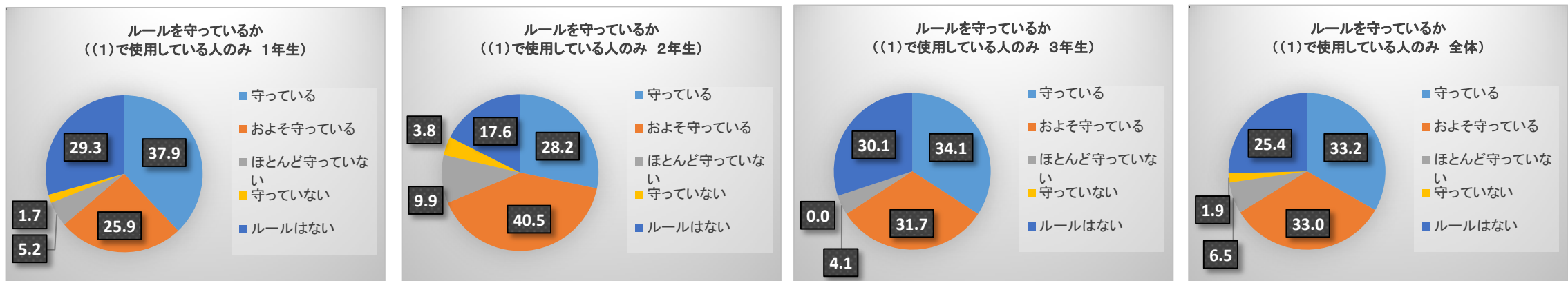
(1)スマートフォン・携帯電話の使用率(全員)



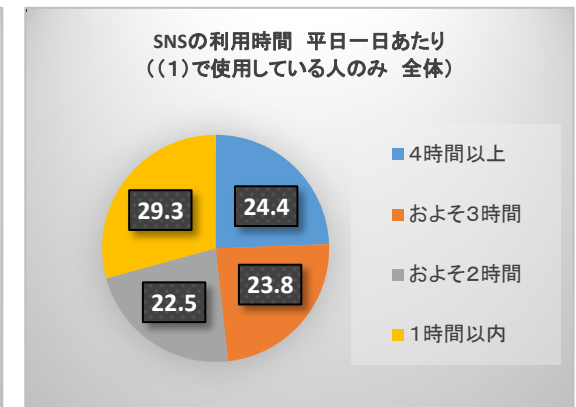
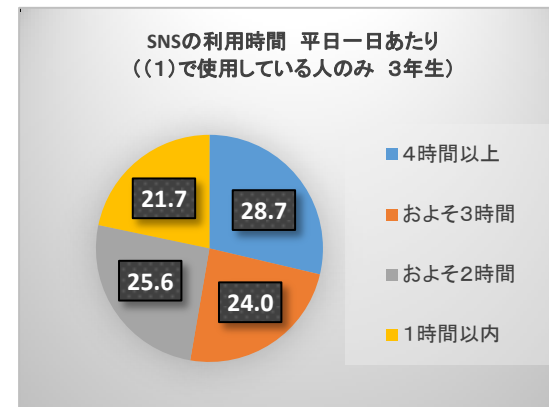
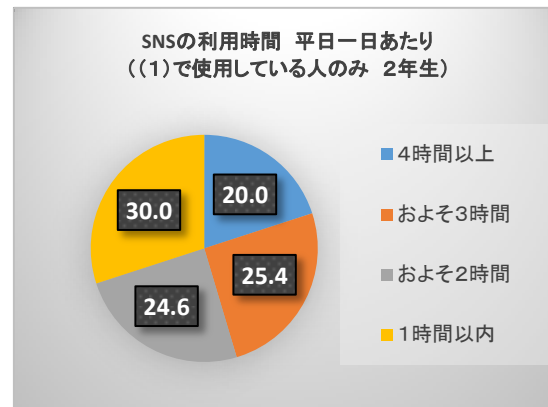
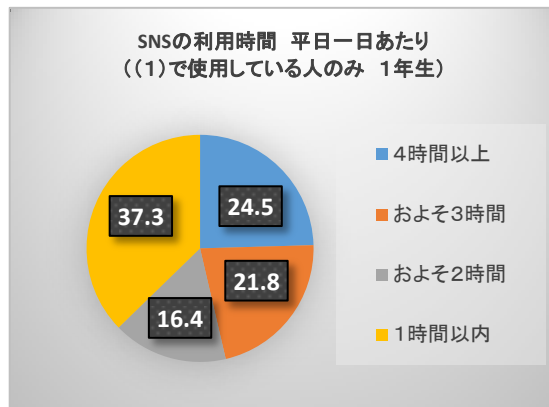
(2)家族等でルールを決めているか((1)で使用している人のみ)



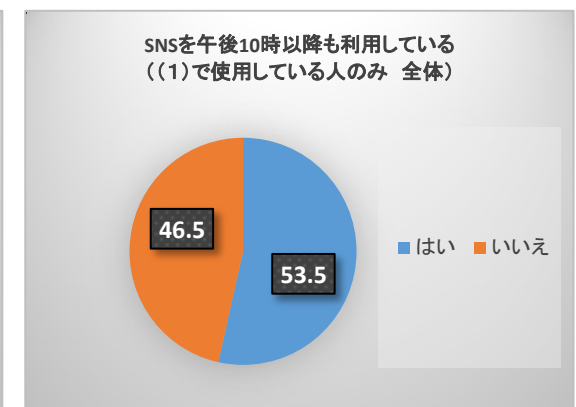
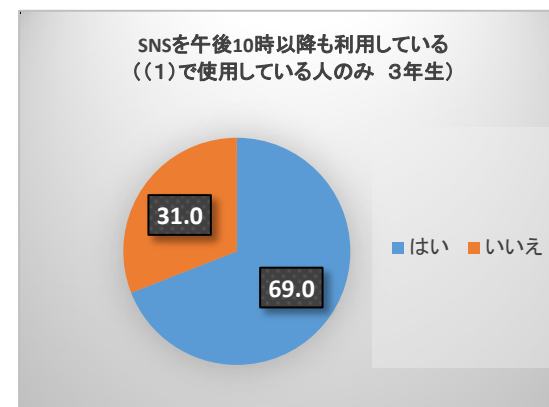
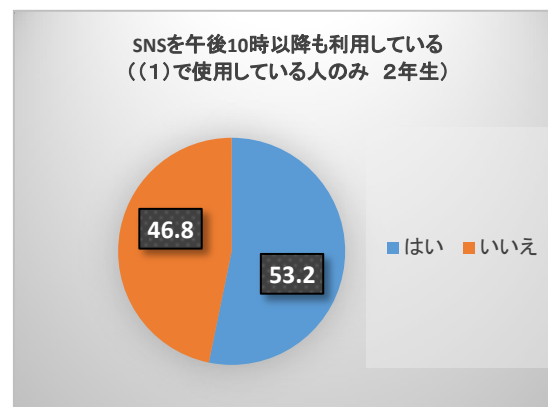
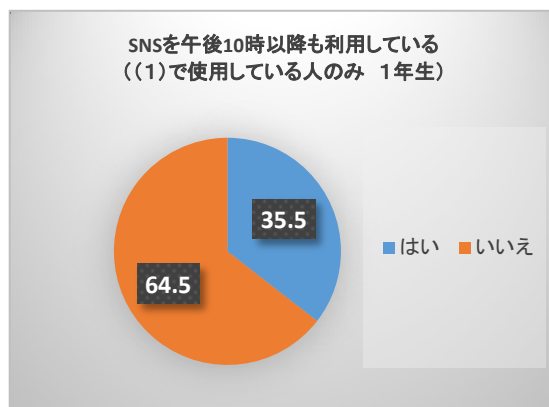
(3)ルールを守っているか((1)で使用している人のみ)



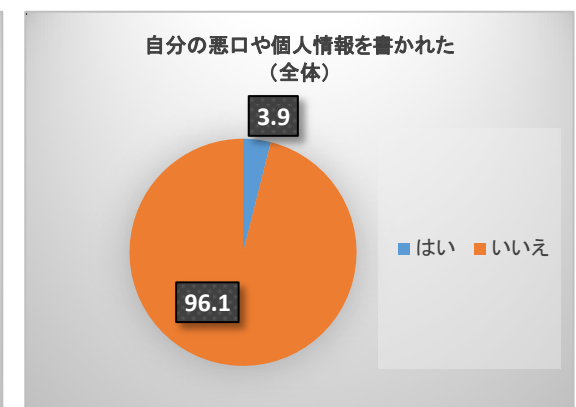
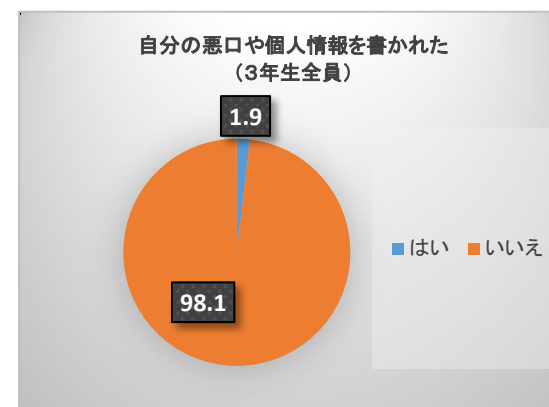
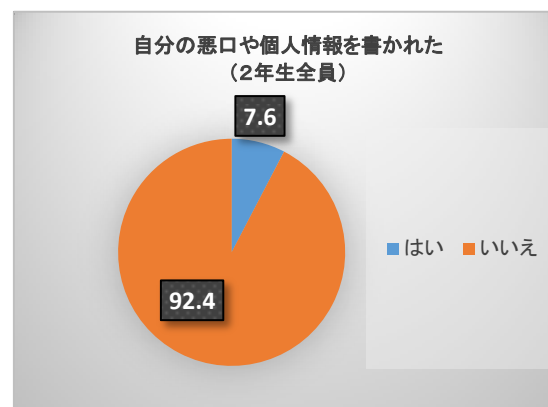
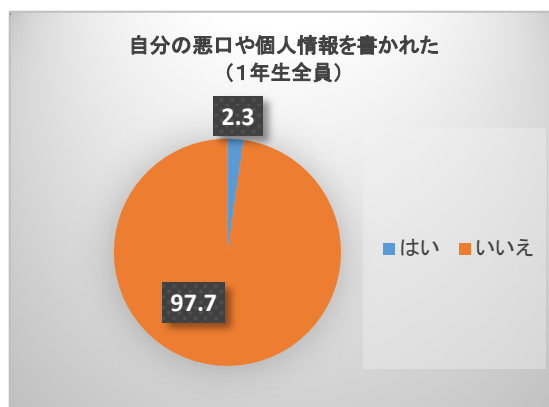
(4-ア) SNSの利用時間について((1)で使用している人のみ) 平日一日あたりの時間



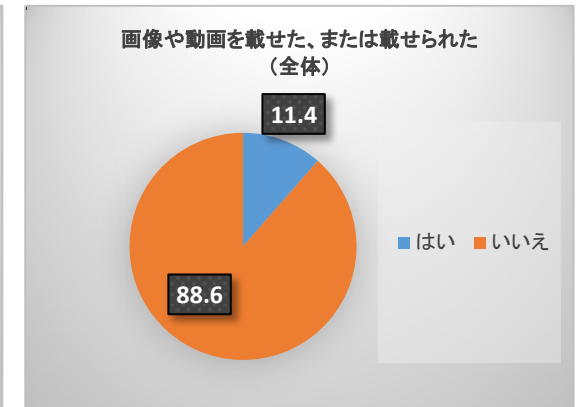
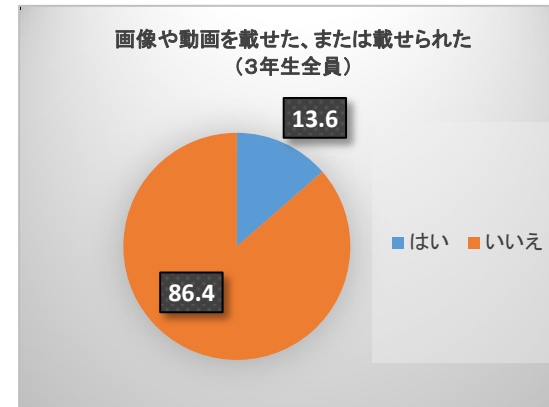
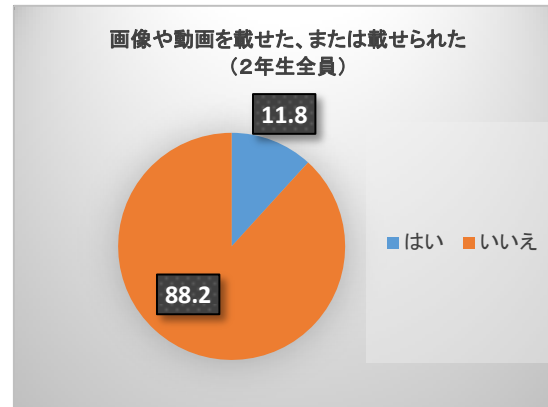
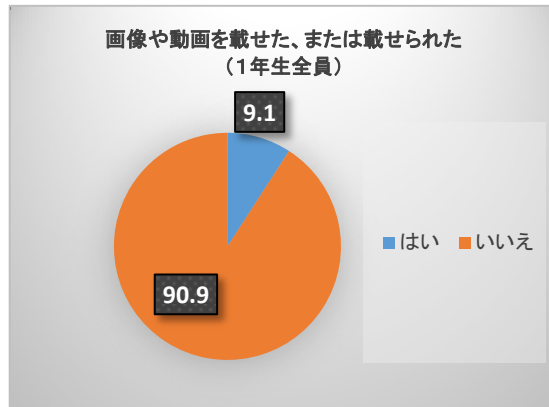
(4-イ) SNSの利用時間について((1)で使用している人のみ) SNSを午後10時以降も利用している



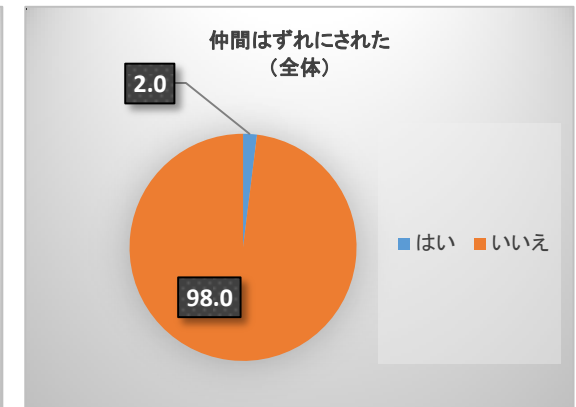
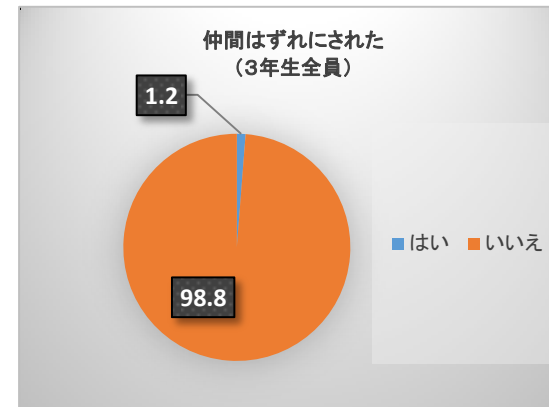
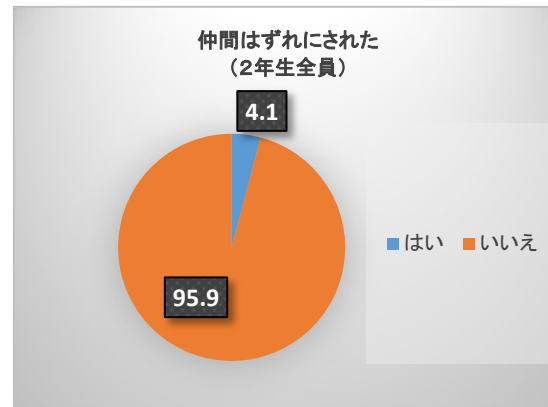
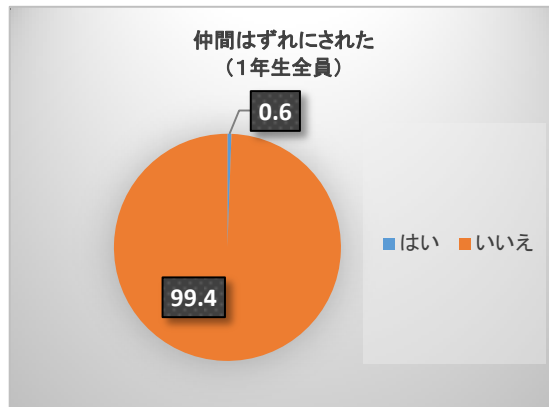
(5-ア) SNSによるトラブルの状況(全員) 自分の悪口や個人情報を書かれた



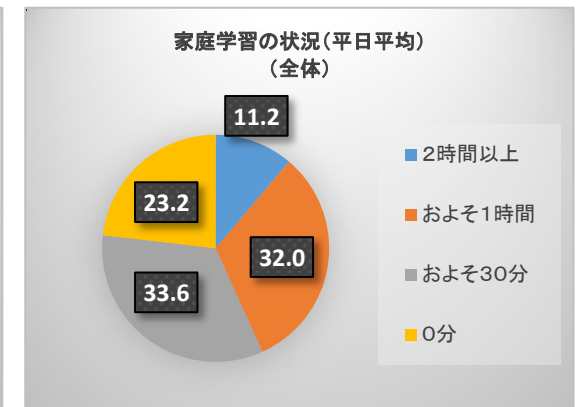
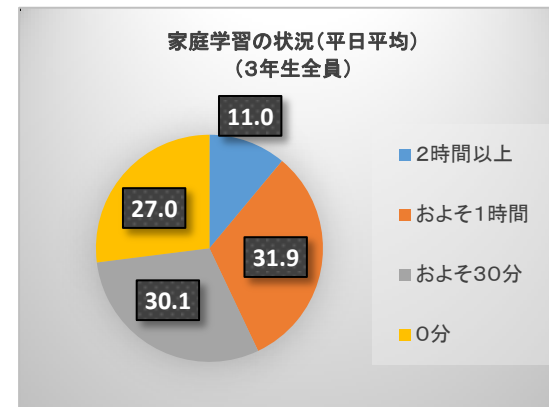
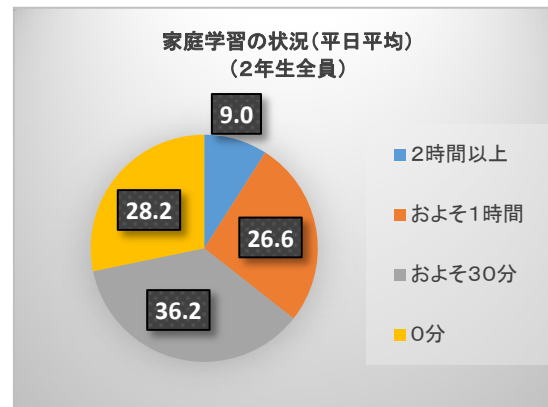
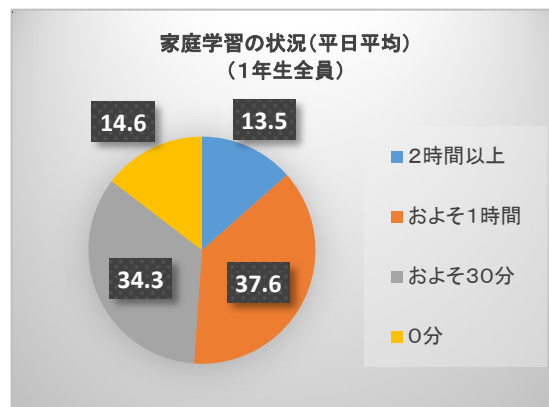
(5-イ) SNSによるトラブルの状況(全員) 画像や動画を載せた、または載せられた



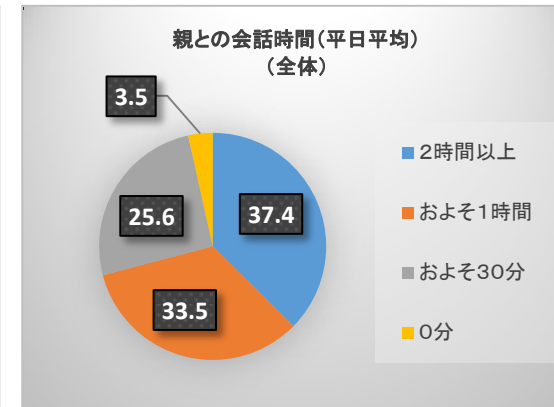
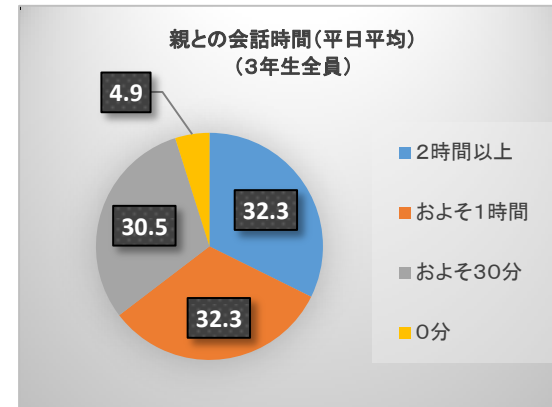
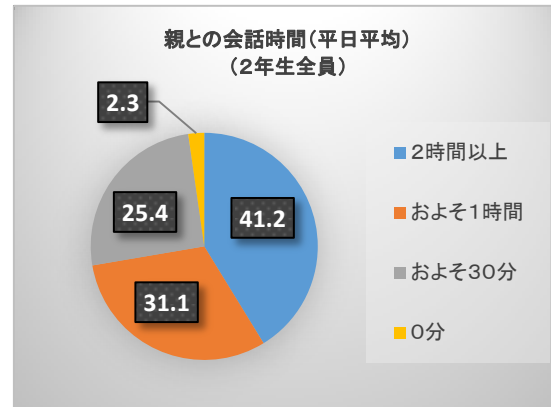
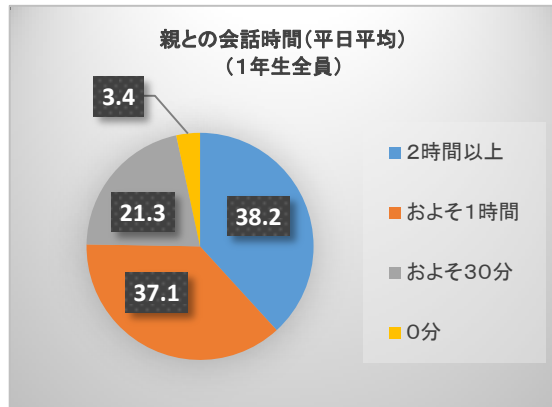
(5-ウ) SNSによるトラブルの状況(全員) 仲間はずれにされた



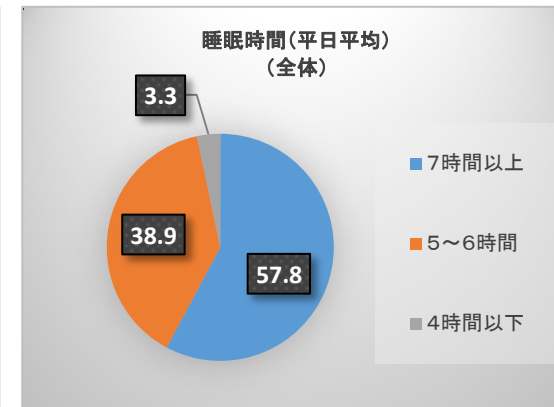
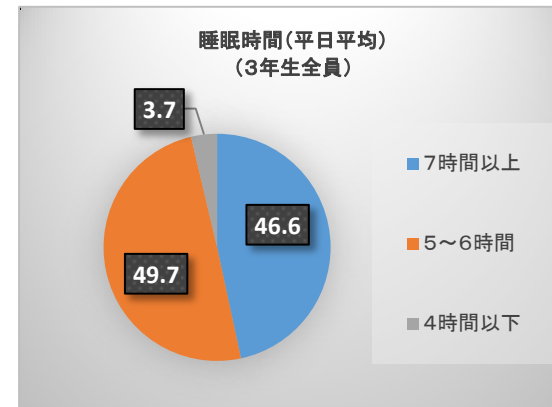
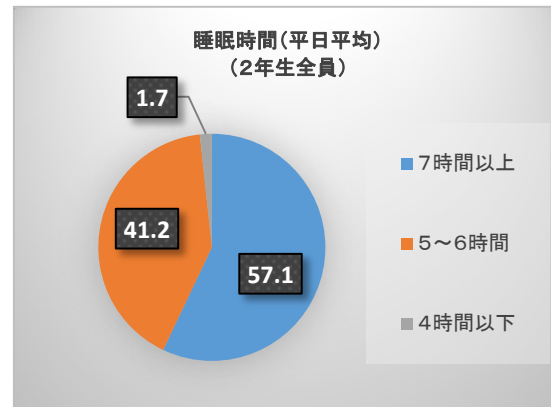
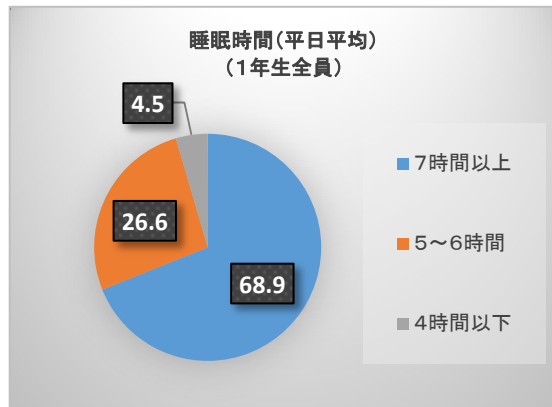
(6) 家庭学習の状況(平日平均)(全員)



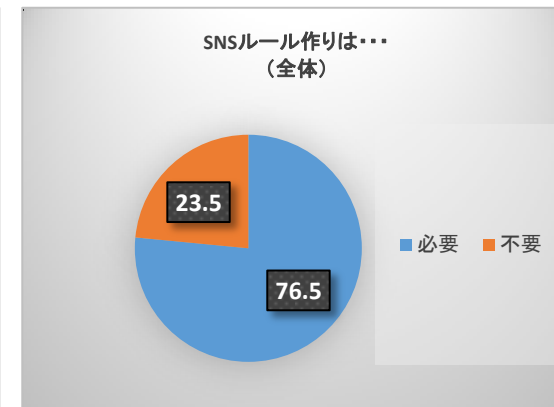
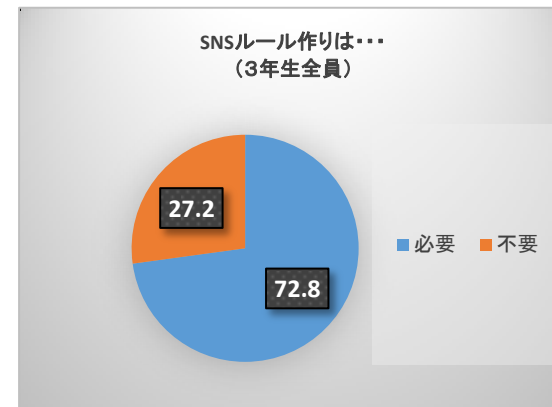
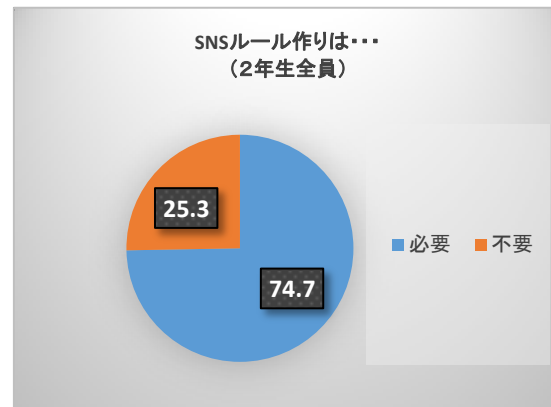
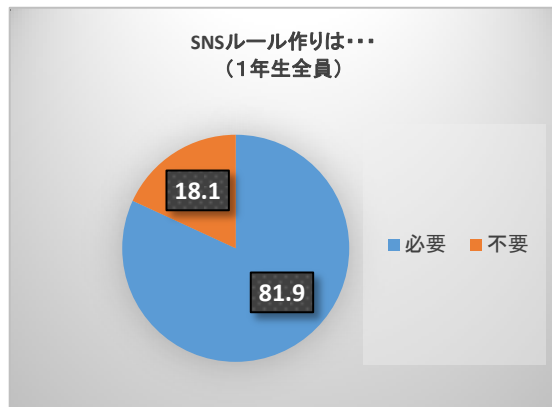
(7)親との会話の時間(平日平均)(全員)



(8)睡眠時間(平日平均)(全員)



(9)ルール作りへの意識(全員) ルールは...



(9-イ)ルール作りが必要な理由

・トラブルを起こしたり、巻き込まれないように	70	人
・やりすぎな人がいるから	30	人
・何でもできちゃうから	16	人
・安全のため	16	人
・健康上の理由	12	人
・勉強ができなくなるから	7	人
・生活のリズムが崩れないよう	5	人
・みんなが気持ちよくすごすため	5	人
・会話が減ってしまうから	4	人
・依存してしまうから	4	人
・睡眠時間が減ってしまうから	4	人
・迷惑がかからないように	3	人
・自分で責任を取れないから	3	人
・嫌な思いをしないように	3	人
・楽しく利用できるように	2	人
・個人情報を流さないように	1	人
・親に与えられているものだから	1	人
・決めておけば守ろうと思うから	1	人
・勝手に使用しないように	1	人
・変なところにアクセスしないように	1	人
・お金がかかるから	1	人

(9-イ)ルール作りが不要な理由

・自分で管理できるから	13	人
・守らないから	10	人
・縛られたくない	7	人
・ルールを作らなくても、やることをやっていれば良いと思う	5	人
・リスクはあるけど、ルールを決めると不快になる	2	人
・楽しめないの	2	人
・危ないことはやっていないから	2	人
・自己責任だから	2	人
・自分が使わないから	1	人

(10)SNSを使っている理由

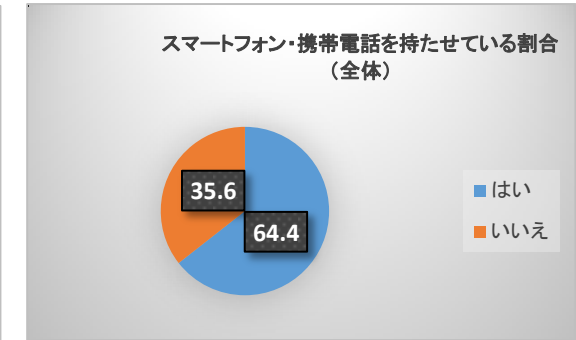
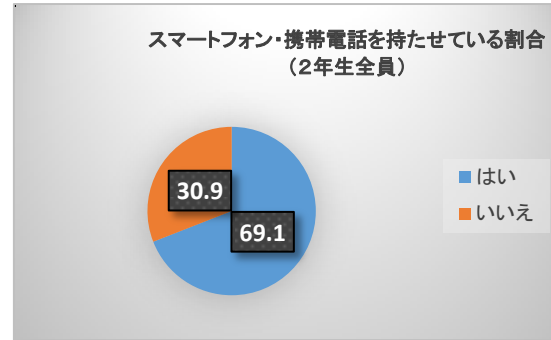
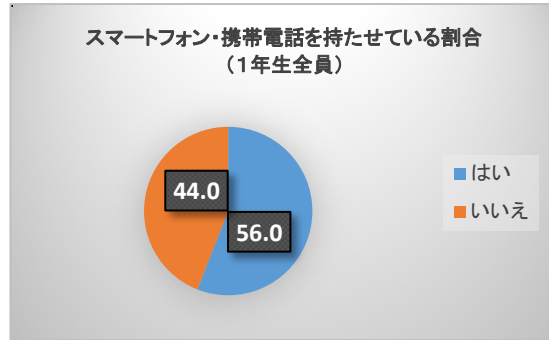
・簡単に連絡をとるため	151	人
・楽しいから	44	人
・簡単に情報を得るため	38	人
・便利だから	29	人
・LINEやTwitterなど	20	人
・情報交換	12	人
・暇つぶし	11	人
・ゲーム	7	人
・習い事に通っているから	6	人
・勉強問題をネットでやるため	2	人
・親に言われたから	1	人
・友だちがやっているから	1	人
・普段話さない人とメールで会話する	1	人
・困っているとき使える	1	人
・仲間はずれにされないため	1	人
・友だちと仲良くなりたいから	1	人

(10)SNSを利用するに当たって必要なルール

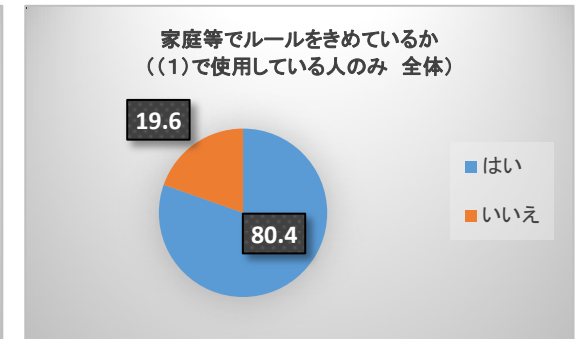
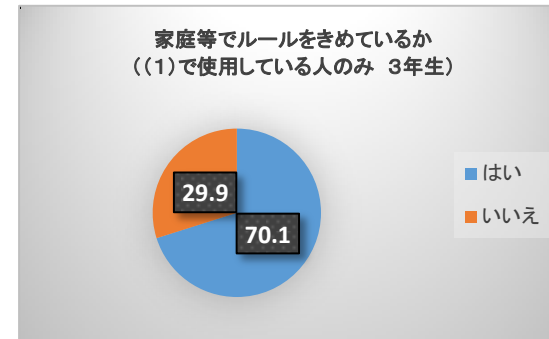
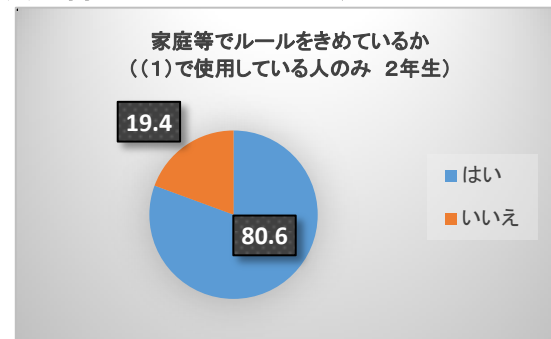
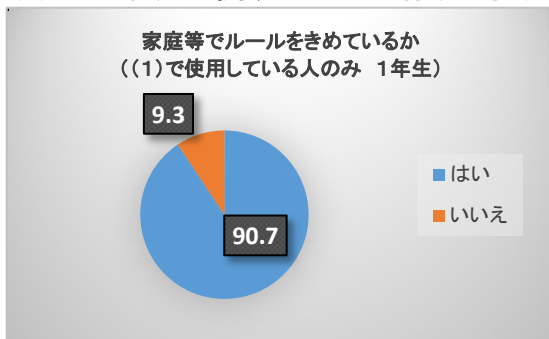
・時間を決める	119	人
・悪口などを書き込まない	80	人
・個人情報を出さない	51	人
・知らない人と関わらない	14	人
・変なサイトにアクセスしない	14	人
・画像や動画を載せるときには許可を得る	11	人
・決まりを守る	6	人
・危険なことをしない	5	人
・課金しない	4	人
・よく考え物事を発言する	4	人
・連絡している人を親に明らかにする	2	人
・SNSは利用しない	2	人
・ルールは快適に使用するために大切だから	2	人
・コミュニケーションを荒く使わない	2	人
・制限をかける	2	人
・トラブルを起こさない	2	人
・アプリの数の制限	2	人
・スマホを定期的に親に見せる	2	人
・有料アプリを使わない	2	人
・無料などにだまされない	1	人
・自分の部屋に持っていかない	1	人
・親に見せても平気な状態にする	1	人
・LINE以外のものはアプリを入れない	1	人
・他人との問題を起こさない	1	人
・場所を決める	1	人
・ゲームをやり過ぎない	1	人
・何かあったら親に言う	1	人
・トラブルに巻き込まれない	1	人
・ルールを決めないというルール	1	人
・定期テスト期間はひかえる	1	人

SNS保護者アンケートの結果(平成28年6月実施)

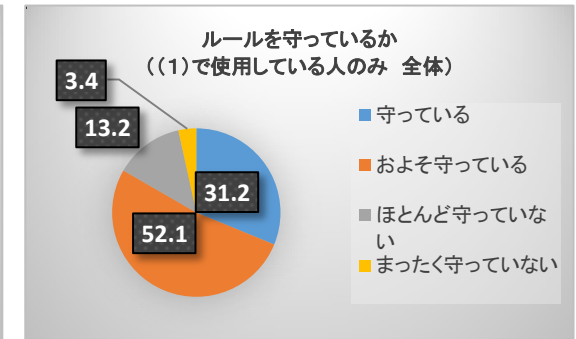
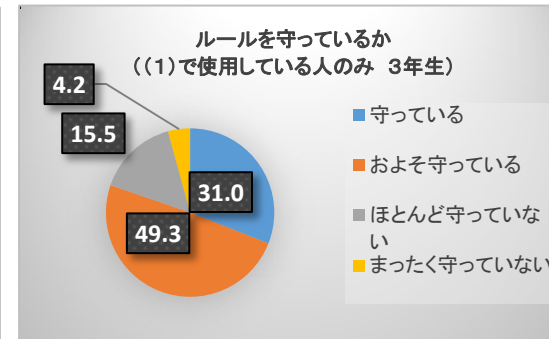
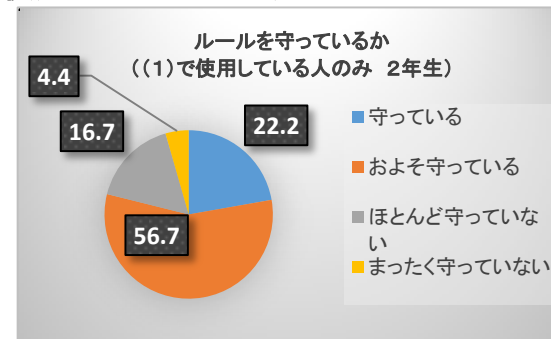
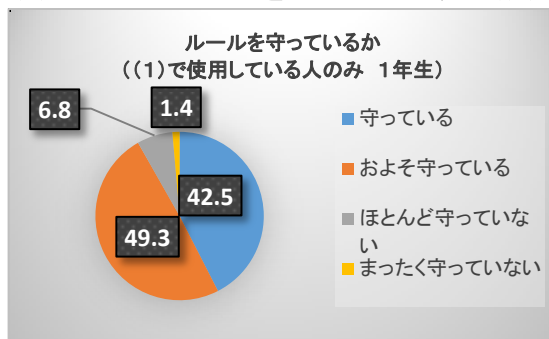
(1)子どもに個人用のスマートフォン・携帯電話(キッズ携帯を除く)を持たせていますか(全員)



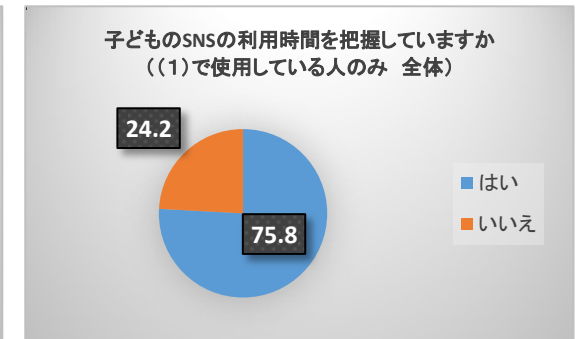
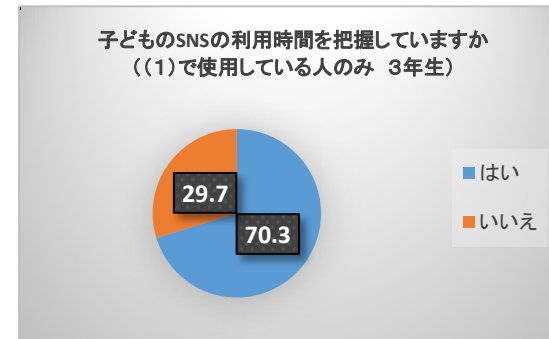
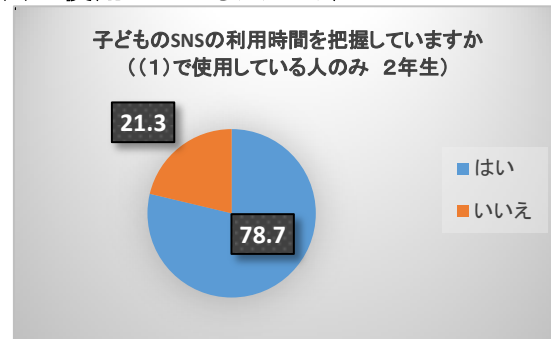
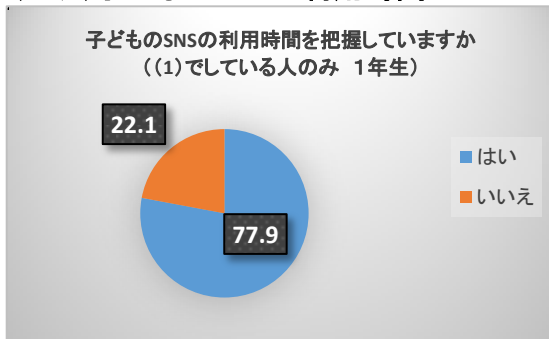
(2)ネット利用に関するルール作りの状況((1)で持たせている人のみ)



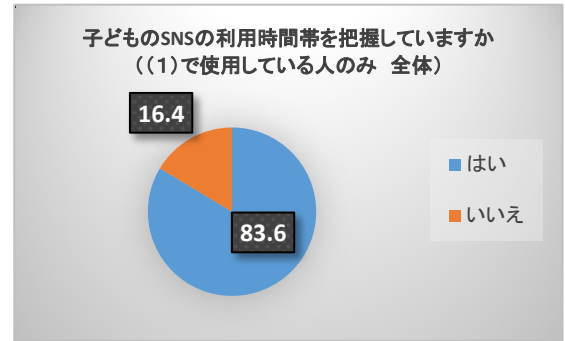
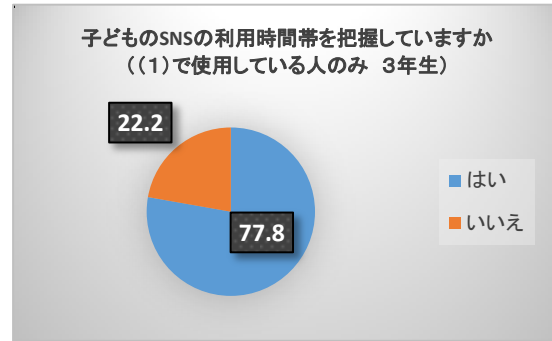
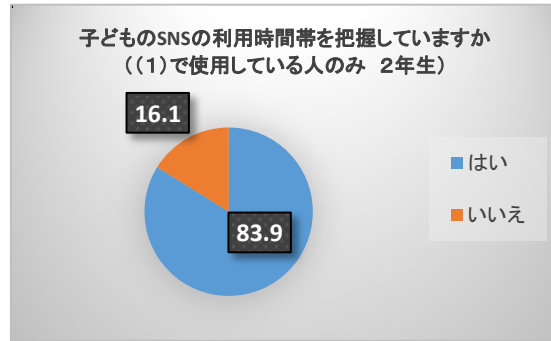
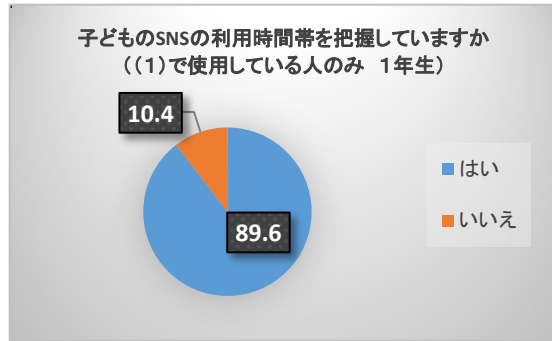
(3)子どもはルールを守っていますか((1)で使用している人のみ)



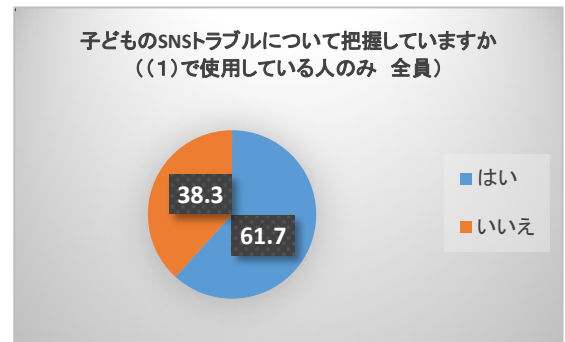
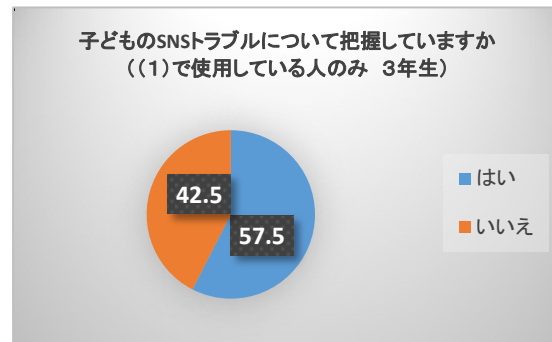
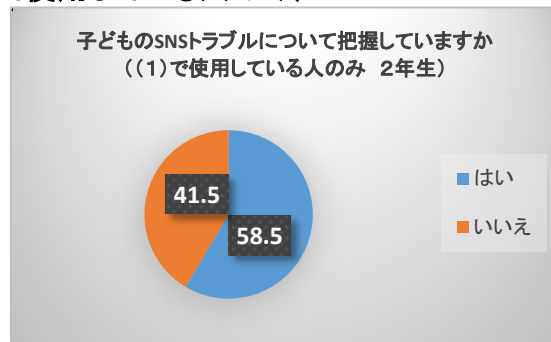
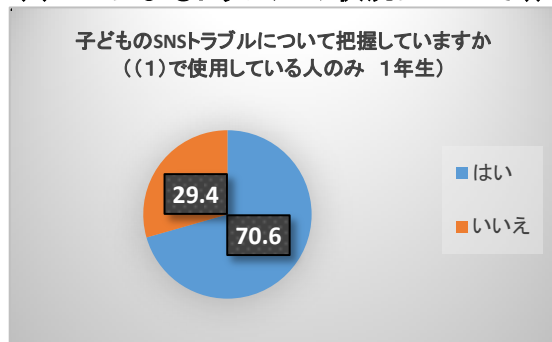
(4-ア)子どものSNSの利用時間を把握していますか((1)で使用している人のみ)



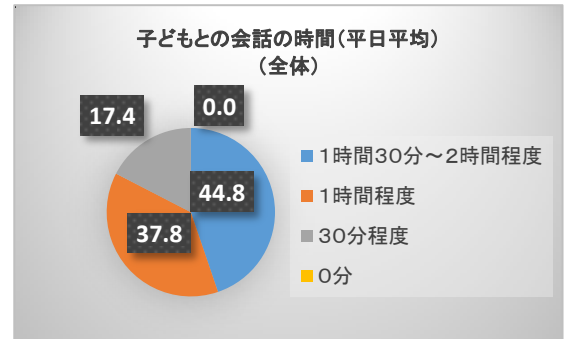
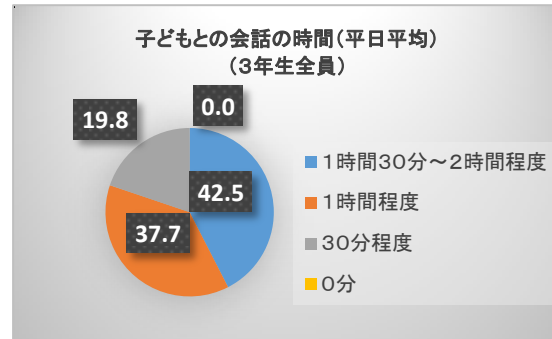
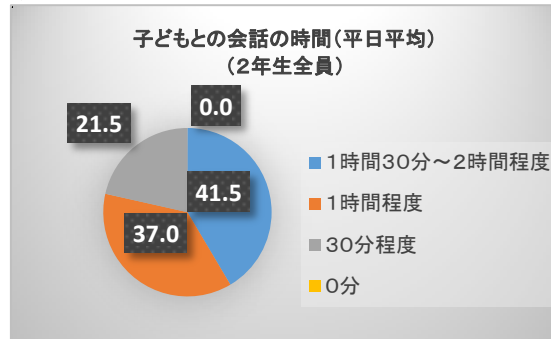
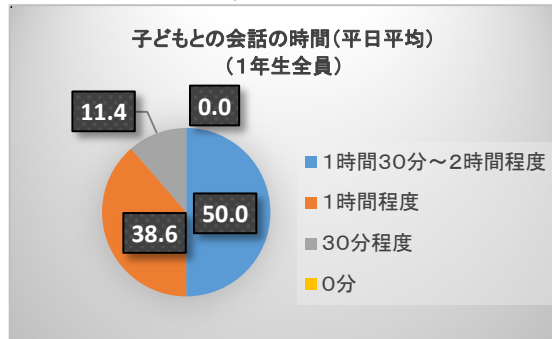
(4-イ) SNSの利用時間について((1)で使用している人のみ)



(5) SNSによるトラブルの状況について((1)で使用している人のみ)



(6)子どもとの会話の時間(平日平均)(全員)



(7) SNSを利用するに当たって必要な家庭ルール

・ 利用時間を決める	96	人
・ 親が見られるようにしておく	66	人
・ 使用場所の制限(自分の部屋に持っていかないなど)	50	人
・ 個人情報を書けない	24	人
・ 悪口やマイナスになるような言葉を書けない	22	人
・ フィルタリングをかける	17	人
・ 知らない人との通信をしない	14	人
・ ロックしない	11	人
・ 困ったことは誰かに相談する	9	人
・ 写真を書けない	8	人
・ ルール無視のペナルティ(使用禁止、データ消去など)	7	人
・ 有害サイトへの利用禁止	6	人
・ 課金の禁止	5	人
・ アプリの制限	4	人
・ フェイスブック禁止	4	人
・ 登録等は親に相談する	3	人
・ メール以外は禁止	3	人
・ 家族との会話する時間を大切にす	3	人
・ ツイッター禁止	3	人
・ 食事中は使用しない	3	人
・ 義務教育が終わるまでは持たせない	3	人
・ パスワードは親が決める	3	人
・ なるべく電話を使い自分の言葉で伝える	2	人
・ アカウントを全員に公開しない	2	人
・ 親のいるところで使用する	2	人
・ 学校に持ち込まない	2	人
・ やるべきことはきちんとやる	2	人
・ グループトークはしない	1	人
・ 管理ソフトを導入する	1	人
・ 利用限度の設定	1	人
・ ロック番号は親に教える	1	人
・ 公共施設におけるマナーを守る	1	人
・ タイムラインの禁止	1	人
・ 誰とLINEをしているのかを親に教える	1	人
・ 必要なとき(部活の遠征や塾など)以外は家のみ使用	1	人
・ 試験期間中は親預かり	1	人
・ LINEのみ可	1	人
・ リビングでは携帯を使わない	1	人
・ 充電はリビングで行う	1	人
・ 利用金額の上限を決める	1	人
・ Eメールは使用せず、ショートメールのみ	1	人
・ 面と向かって言えないことは、メールやLINEでもしない	1	人
・ 成績が下がった時は、親が決めた日数使用禁止	1	人
・ 写真を載せるときには、一緒に写っている人に確認する	1	人

(8)スマートフォンや携帯電話を持たせることの利点とは

・ いつでも連絡することができる。(習い事・遊び・緊急時など)	140	人
・ 居場所が分かる(GPS、電話など)	23	人
・ 調べたいことを調べられる。	15	人
・ 中学生に利点はない	6	人
・ TEL不可能なときもメールでやり取りができる	4	人
・ 人に伝える言葉の勉強になる	2	人
・ 親や仲間とのコミュニケーション	2	人
・ ニュースを早く知ることができる	2	人
・ 使い方の工夫を学ぶ	1	人
・ トラブル回避の方法を学ぶ	1	人
・ 地図アプリやナビアプリは便利	1	人
・ 帰宅時間が分かる	1	人
・ ストレス解消	1	人
・ 興味のある動画を簡単に見られる	1	人

(8)スマートフォンや携帯電話を持たせることの心配な点は

・ いじめやトラブルを起こしたり、巻き込まれないか	83	人
・ 知らない人ともつながってしまう	19	人
・ 依存症	15	人
・ しなければいけないことをおろそかにしてしまう(勉強など)	13	人
・ 使用時間	12	人
・ 有害サイトを見てしまう	11	人
・ 個人情報を出す	9	人
・ 誰とつながっているのか分からない	9	人
・ 親が知らないところで何が行われているかわからない	8	人
・ 会話の時間が減る	7	人
・ 視力低下	5	人
・ 夜遅くまで友達とやり取りしてしまう	4	人
・ 不必要な情報も入ってくる	3	人
・ SNSをさせないことに事に対しての学校の友達から孤立	3	人
・ 誤解が生まれやすい	3	人
・ コミュニケーション能力の低下	3	人
・ タイムライン等で色々な画像が載せられていること	3	人
・ 親の知識よりも子どもの知識が超えている	2	人
・ 親の知識不足	2	人
・ 携帯を持っていないためバカされたり仲間はずれになる	2	人
・ 課金	2	人
・ 高額な請求	2	人
・ 誰とトラブルを起こしているのか分からない	1	人
・ 時間の使い方	1	人
・ 連絡を取る相手が複数になる	1	人
・ 秘密を作ること	1	人
・ 視野や考え方が狭くなる	1	人
・ 心や感性、発想力が乏しくなる	1	人
・ 犯罪	1	人
・ なし	1	人
・ 勝手にアプリを入れること	1	人
・ 辞書を使わなくなる	1	人
・ 漢字を覚えられなくなる	1	人
・ 嫌がらせメールや非通知着信	1	人
・ 間違えた情報を鵜呑みにしてしまう。	1	人
・ 情報が瞬時に流れてしまう	1	人

保護者自由意見

<ul style="list-style-type: none"> ・利点よりも不安、心配のほうが多く、子どもの行動を細かく見張らなくてはならなくなる。子どもは決まりを守る努力や我慢よりもどうやって親にバレないように決まりを破ろうかと、頭を使うのではないかと。親との約束よりも友だちとの繋がりを重視するので、必ず問題が起こると思われるので、我が家は中学生のうちは持たせないといい渡している。※部活の連絡をLINEで流したことが過去にあり、我が家には活動の中止の知らせが伝わらないことがあった。学校でも生徒に指導してほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンはまだ持たせていない。便利であるが使用方法など細かく決め、正しく使う必要がある。中学生になるとスマホを持っている子が多く、我が家は持たせる時期についても検討している。
<ul style="list-style-type: none"> ・親がスマホを使用していないため、あまりSNSやLINEなどの詳しいことが分からない。子どもには携帯電話を持たせていますが、インターネット契約をしていないので、ほとんど使用していない。DSやPSPなどのゲーム機でWiFi利用をするのみ。兄弟も高校生になってから購入したので、その予定だが、親もよく知っておいたほうがよい。
<ul style="list-style-type: none"> ・中学生のうちは携帯電話を持つ必要はない ・スマホの仕組みを親が理解していないうちは持たすべきではない。 ・親がお金を払っている以上、子どもが持っても親のものだと言いきかす。 ・支払いができるようになったら、スマホが持てる ・スマホを渡す利点はないと思う。責任が持てないうちは持つ必要がない。子どもは「みんな持っている」と言うが、そのみんなとは・・・？
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもがSNSを利用し始めると、親が見ることができない子どものみの世界ができてしまう。しかし子どもにもプライベートがあるので、ある程度の尊重は必要だと思う。子どもの普段からの様子を見守り、いつもとは違う様子が見られるときにはSNSでのやり取りを親が確認することや利用時間の制限をする。親がSNSの利用方法や危険性などの詳細を知る。
<ul style="list-style-type: none"> ・同級生の男子の裸の写真をLINEに載せていて驚き、これはいけないことだと注意しました。 ・周りが持っていることで、持っていないのが不自然にうつる ・スマートフォンは諸刃の剣 ・中学生ではキッズ携帯でよい ・持たせる気はない ・登下校中の使用も許可してもらえたら便利 ・過去LINEでのトラブルがあり、心配している。SNSトラブルや事件などの症例を学べる勉強会してもらえるとよい。 ・部活の連絡をLINEでやるのを止めてほしい。買ってもらう口実を作る。 ・SNSで知り合った外部の人と合っている生徒がいるようなので、とても怖いと思う。 ・親の意見で全て決めるのではなく、子どもたちの意見を含めてルール作りをする必要がある。 ・部活の連絡は連絡網を使う。 ・便利なことも多いが、それ以上に危険が潜んでいる。もっと親が危機感を持つべきだ。 ・中学生には必要ない ・離れているときは連絡がとれるので安心だが、常にLINE等で拘束されるのは困る。夜遅くまでLINEをしていたり、グループトークからはずされるのが嫌で、自分の意思とは異なってもみんなに合わせなくてはいけないのではと迷ってしまったり・・・。使用する前に家族で約束事を作るときにはチェックすることも必要だと思う。 ・本人も他人も傷つかない使い方をしなくてはいけないものだと思わせることが必要。ルールを決めることも大事だが、決めただけ、言っただけで小度が理解したと思っている親のほうが問題。 ・どこにいても、いつでも連絡が取り合えるのはありがたいと思う反面、その時々どのように使ったのか、場所であったり、人に迷惑をかけていないかを確認します。本人がきがついてない場合もあるので、学校でほとんどの子どもが持ってもきちんと教えられていない使い方をしていて、持たせていなくても心配です。今しかできないことがたくさんあるので、スマホ等で時間が無駄になっているようでもったいないです。 ・家庭の中でスマホを使用している者がいないため、SNSに対する意識は薄いと思います。この先、必要に迫られ、持つことになると思いますが、SNS等の情報は、個人情報やただの噂話になると考えているため、使用の際、十分話し合いができるよう心掛けるとともに、家族との会話が大切になる。 ・18歳未満は法律で禁止にしたい ・LINEなどで文句などを書いている子どもがいて、名前は書いてないが、やられている子にとっては自分のことだと気付くはず。わざわざみんなが見える場所にそういうことを何も考えずに書き込んでしまうことが中学生なんだと思います。ブロックされていない限り、書き込んでいる保護者の方も見られるはず。スマホを持たせるなら、きちんと保護者が見守り、おかしいことをしていれば、絶対に気がつくはず。反対にいじめられている側もスマホの書き込みなども見ればSOSに気付くはず。そういうところをうまく使ってトラブルが発展しないように使えるとよい。 ・親の所有物であることを伝え、あくまでも親から借りている意識を持たせる。